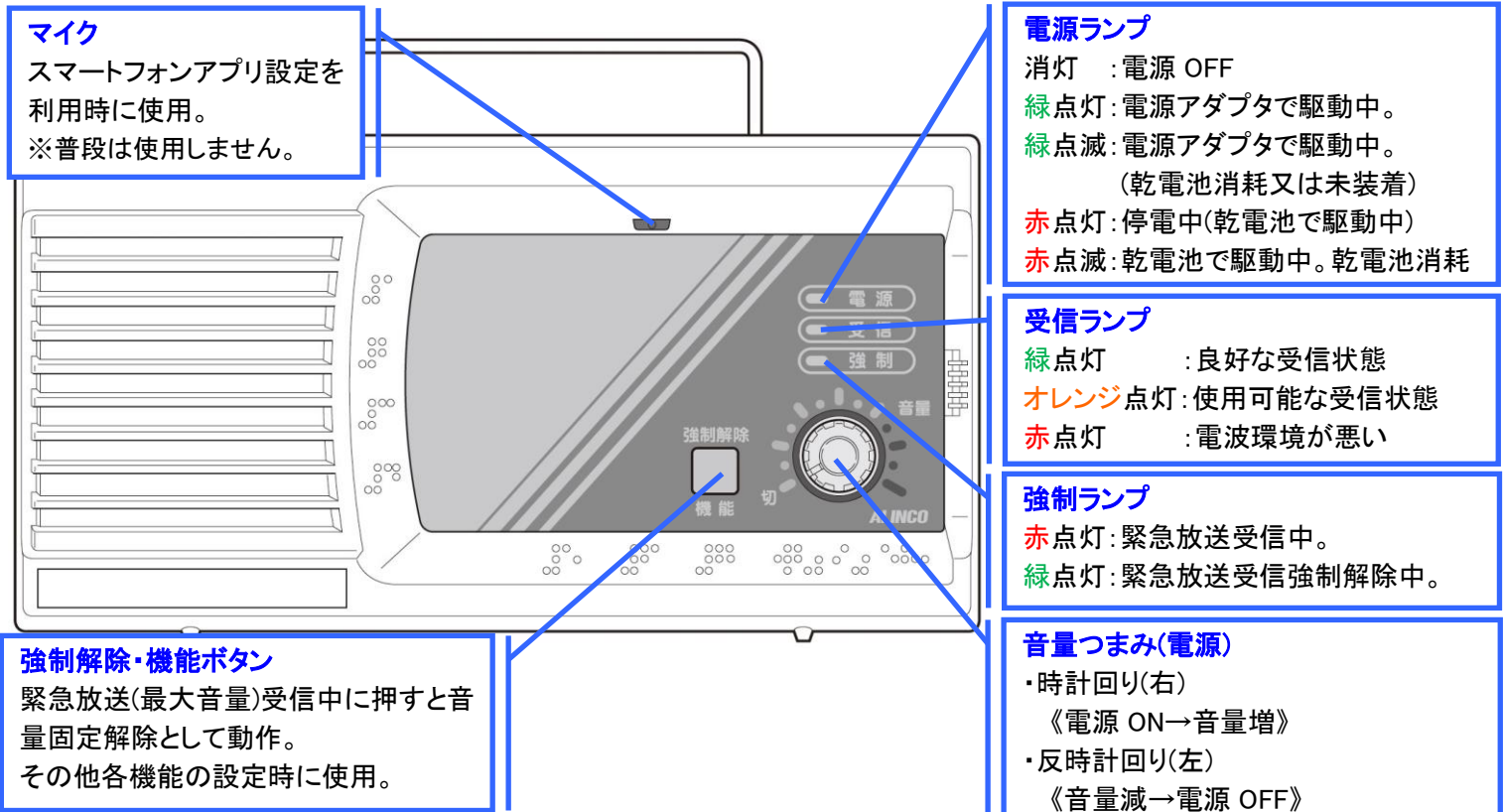


XEAL3D/4D

3D(登録局用)
4D(免許局用)

簡易マニュアル

簡易初期設定



マイク
スマートフォンアプリ設定を利用時に使用。
※普段は使用しません。

電源ランプ
消灯 : 電源 OFF
緑点灯: 電源アダプタで駆動中。
緑点滅: 電源アダプタで駆動中。
(乾電池消耗又は未装着)
赤点灯: 停電中(乾電池で駆動中)
赤点滅: 乾電池で駆動中。乾電池消耗

受信ランプ
緑点灯 : 良好な受信状態
オレンジ点灯: 使用可能な受信状態
赤点灯 : 電波環境が悪い

強制ランプ
赤点灯: 緊急放送受信中。
緑点灯: 緊急放送受信強制解除中。

音量つまみ(電源)
・時計回り(右)
《電源 ON→音量増》
・反時計回り(左)
《音量減→電源 OFF》

強制解除・機能ボタン
緊急放送(最大音量)受信中に押すと音量固定解除として動作。
その他各機能の設定時に使用。

【登録局/免許局】チャンネル自動検知機能 (ACSH/アクシュ)を使ってチャンネルを設定できます。
なるべく他の電波を受信しにくい場所に、設定したい受信機(複数可)と、放送システムの送信機となる設定済のトランシーバー1台を準備します。

- ① 電源を切った状態で、強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回続けて押した後、すぐに電源を入れます。
→「アクシュモードです。チャンネル1」、3秒たつと「アクシュを開始します。設定もとのトランシーバーを送信してください。」と音声でガイドします。複数の受信機を一度にアクシュするときは同じ操作をします。
※ガイド後、3秒以内に強制解除・機能ボタンを押すとチャンネル2と3も選べます。登録するチャンネルを選びます。
- ② 全ての受信機に①の操作をした後、トランシーバーで送信を始めます。「アクシュ中です。そのまま送信を続けてください。」のあとに、「アクシュが完了しました。登録されたチャンネルは〇〇、ユーザーコードは〇〇〇です。」とガイドしたら送信を止めます。30秒程度かかることがあります。この時、**ガイド音声のチャンネルとユーザーコード番号を必ず確認**してください。別の電波の混信を受けて、間違った番号を登録する可能性があるためです。
※間違った登録や、すべてのランプがオレンジ色に点滅、「アクシュが失敗しました。」とガイドされたら、手順①から操作をやり直してください。

【管理者様向け】設定状態がわからなくなったときはリセット(初期化)してアクシュしなおすのが一番簡単です。
※使用者様は絶対にこの操作をしないでください。受信できなくなります。

- ① 電源を切った状態で強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回押した直後に電源を入れます。
→「工場出荷状態に戻します。」とガイドします。
- ② 3秒間そのまま放置すると「ピーピーピー」とブザー音が鳴り、オールリセットされます。
※ブザー音が鳴る前に電源を切るとリセットをキャンセルできます。